

審議結果 〈6月定例会〉

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退

(議長は採決に加わりません)

Table with columns for 議案番号, 件名と主な内容, 議決結果, and 議員名 (1-13). Rows include 諮問第1号, 同意第1号 through 13号, and 議案第1号 through 8号.

町民に事実を伝えるべき

業者が、約7億8000万円の見積もりを提示してきた時点で、プロポーザル募集要項に基づき、町は失格とすべきです。その後の町長答弁と課長答弁の食い違いや訂正など、まだまだわからないことだらけです。

また、駐車場工事を突如分離し、(株)多古にお願した経緯は唐突で全く不明瞭です。プロポーザル募集要項で設置された選定委員会が全く機能していません。町民の皆様にも事実を伝えるべきです。

活力ある発展のために

この事業予算は、すでに採択されています。これまでに、様々な質疑があり、プロポーザル方式の透明性公平性を如何に担保したか、物価高騰に対しどのようになりリスク分担し、最大限に価格を抑えたのか担当課から詳しく説明を聞きその努力は評価されるべきです。行政も議会も変わり行く社会情勢に的確に対処しなければなりません。一歩先を見据え住民の福祉向上と、地域社会の活力ある発展を目指し行動しなければならぬと思います。

信頼性、信用性に疑念

事業者は昨年4億8000万円でのプロポーザルで交渉権獲得した後の3月に約7億8000万円の見積りを提示し、5月には約5億8000万円としました。これまでの経緯や企業規模と、その実績から信頼性・信用性に疑念があります。次に本工事で余る費用を外構工事に移し、国の補助金を充てる手法について国から問題ない旨の回答があったとの答弁に対し、請求した公文書の開示がありません。国の会計検査で問題ありとされた場合2億円は返還、町民の負担となってしまうと思います。

公正公平な対応を

積算の甘さを指摘し、プロポーザル募集要項のとおり失格要件の多数に該当すると判断し、5月臨時議会に上程の補正予算には反対をいたしました。しかし町は1か月足らずの間に(株)多古の出資を取り付けたので契約という、執行ありき予算の付け替えは当然という行政対応は、私感として補助金2億円の積算根拠に自信が持てずにいます。デジ田獲得に向け協力をしてきた者として残念に思います。ここで立ち止まり、公正公平な対応で本事業を推進する事を願います。

討論

議案第1号 多古町土地の埋め立て等及び土砂等の規制に関する条例改正

より厳しい条例改正を

今回の改正案で一定の前進がみられることは高く評価します。しかし今、近隣の匝瑳市、旭市、香取市では、より厳しい内容の条例を制定、施行しています。特に香取市では、埋め立て当該地外周から500mの範囲の居住世帯の10分の8以上の同意、さらに当該地に隣接、近接する自治会の同意を許可要件としています。多古町でもさらなる条例改正を要望して賛成します。

賛成 菅澤博隆議員

討論

議案第4号 財産の無償貸付け

子育てしやすい環境のために

こちらは子育て支援住宅を建設するために必要なものです。多古町は子育て支援、移住定住に力を入れており、そのかいつて、今では多くの移住希望者の相談があります。しかしながら、現在まで、移住者の希望に沿った居住地が少ないといった課題があげられておりました。この子育て支援住宅の建設はまさに今の多古町の課題解決に向けた取り組みといえることから、賛成します。

賛成 萩原宏紀議員

住み続けたいまちづくりのために

若い世代の転入を促す住環境の整備は、町総合計画のなかでも重点施策に掲げてあり、子育て世帯の移住・定住を目的として、町有地を活用した賃貸住宅を整備するものであります。本事業は民間資金の活用により事業費負担の軽減と建物の早期整備ができる事、そして整備後の管理・修繕に至るまで民間業者が行う事、建築後は町が一括借り上げて賃貸住宅として提供するものであること。などから町の移住定住策として本議案の賛成意見とします。

賛成 佐藤幸三議員